

2017年度売上実績 1,631億円 ～創業以来21期連続の増収を達成～

24時間365日生放送のショッピング専門チャンネル「ショッピングチャンネル」（ジュピターショッピングチャンネル株式会社、代表取締役社長：田中恵次、所在地：東京都中央区）では、2017年度（2017年4月～2018年3月）の売上高が前年対比5.3%増の1,631億円となり、創業以来21期連続増収を達成しました。

2017年度のショッピングチャンネルは、強みである事業基盤の継続的な強化と新規販路を含むお客様とのコンタクトポイントの拡充に注力しました。

・事業基盤の継続的な強化

事業を支える商品・番組・オペレーションの継続的な強化に取り組んだ結果、大型イベントが奏功し、5月放送「夏いち！大感謝祭」、11月放送「心おどる、大創業祭」、3月放送「春いち！大感謝祭」が売上を牽引しました。

特に、毎年11月1日の放送開始記念日に放送している特別番組「心おどる、大創業祭」は、昨年初めて2日間に拡大して開催しました。パート1の11月1日は例年同様に、大人気商品を特別価格でご紹介。パート2の11月2日は、一般市場での人気とショッピングチャンネルのお客様からの支持を併せ持った商品をラインナップし、新聞による紙面販売やインフォマーシャルによる販売施策も集中的に実施しました。その結果、2017年の「心おどる、大創業祭」は2日間トータルで、約43億円という売上を達成しました。

・新規販路を含むお客様とのコンタクトポイントの拡充

既存と新規のお客様、それぞれとのコンタクトポイントの強化に取り組みました。

既存のお客様へは、メールマガジンやダイレクトメールなどの各種CRM施策を深化させ、継続してお買い物を楽しんでいただくためのアプローチを行いました。

また、商品と媒体の特性を考慮した販売計画のもと、新聞広告による紙面販売を計26回、インフォマーシャルを計8回、そのほかデジタル広告やKDDIのauユーザーに向けての告知を定期的実施し、新たなお客様との接点も創出しました。2017年4月にはJ:COM TVの204CHで「ショッピングチャンネル プラス」の放送を開始するなど、お客様と“売り場”のコンタクトポイントを拡充しました。

ショッピングチャンネルは2018年度を、より強固な基盤作りを行う年と位置づけています。

お客様に新鮮な驚きと喜びを届け続ける「総合セレクトショップ」として、引き続き商品・番組・オペレーションの三位一体化、そしてお客様がいつでも・どこでもお買い物を楽しめる環境の整備に取り組んでまいります。

また、2018年度から新たなコミュニケーションワード「大人の女性に選ばれてNo.1」を掲げました。このコミュニケーションワードには、大人ならではの価値観や選択眼、人生を豊かに自分らしく楽しむ「目利き力」を持った大人の女性たちに、心おどる瞬間を届け続けたいという思いを込めました。ショッピングチャンネルをご存知ない方やお買い物をしたことがない方に“理解”を深めていただくためのアクションを強化し、さらなる成長を目指してまいります。